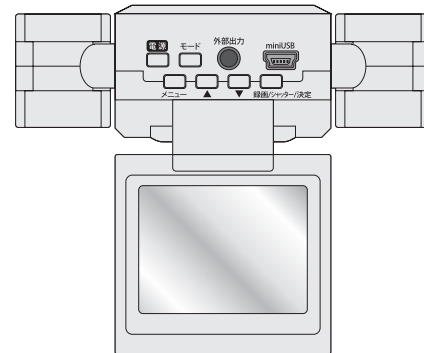
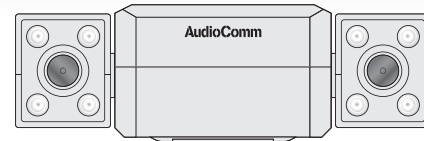


取扱説明書

車窓レコーダー

型番：DRV-808E



このたびは、
AudioComm® 車窓レコーダーをお買い上げいただき
誠にありがとうございました。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。“この取扱説明書をよくお読みの上、製品を安全にご使用ください。”また、お読みになった後も、ご使用時にいつでも見られるよう大切に保管してください。

OHM 株式会社 オーム電機
〒342-8502 埼玉県吉川市旭3-8
<http://www.ohm-electric.co.jp>

製品に関するお問い合わせは **お客様相談室** へ

●通話料無料 ●携帯・IP・公衆電話からは
0120-963-006 048-992-2735

電話 平日 9:00~17:30 土曜 9:00~17:00
受付 日曜・祝日及び年末年始は除きます

修理に関するご相談は **修理ご相談センター** へ

電話 **048-992-3970** 平日 9:00~17:00
受付 土・日・祝日及び年末年始は除きます

もくじ

免責事項	1	解像度	22
安全上のご注意	2~3	ホワイトバランス	22
使用上のご注意	4	ISO	22
microSDHCカードについて	4	撮影モード	23
各部の名称と主な機能	5~6	ビデオモード	23
設置と接続のしかた	7~8	システム全般に関するメニュー設定(システム設定タブ)	
microSDHCカードの着脱方法	8	システム設定タブの基本的な操作方法	24
カメラアングルの調整のしかた	9	日/時刻	25
ディスプレイの調整のしかた	10	オートパワー OFF	25
電源について	10	電子音	25
電池残量について	10	電波周波数	25
本機の特徴と各モードの画面について	11~12	フォーマット	25
日付・時刻の設定方法	13	デフォルト設定	26
動画・画像を撮影する	14~15	点灯	26
動画・画像を再生する	16	日付表示	26
動画・画像を削除する	17	画面オフ	27
動画に関するメニュー設定(動画設定タブ)		バージョン	27
・動画設定タブの基本的な操作方法	18	パソコンと接続してファイルの移動や充電をする	27
・解像度	19	本機の動画や画像をテレビに映す	28
・環状レコード	19	リセットボタンについて	28
・録音	19	故障かなと思ったら	29
・ビデオモード	20	お手入れのしかた	29
・感知機能	20	主な仕様	30
画像に関するメニュー設定(画像設定タブ)		保証書とアフターサービスについて	30
・画像設定タブの基本的な操作方法	21		

免責事項

下記の事項につきましては弊社は一切の責任を負いかねます。

- 弊社の責任によらない製品の損傷や、破損、または改造による故障や不具合
- 本製品によって生じたデータの消失または破損
- 本製品のために費やした時間及び経費
- 本製品を運用した結果もたらされた損害
- 本製品によりもたらされた、直接的、間接的な効果及び利益の損失
- 本製品をご使用になって生じたあらゆる結果及び、直接的、間接的なシステム、機器及びその他の異常
- 本製品は事故状況のすべての記録を保証するものではありません。設置位置・角度、各種設定によって記録内容は異なります。
- 本製品は、記録されたデータが裁判などで証拠として採用されることを保証するものではありません。
- 本製品は、衝撃(加速度)を検知して事故発生前後の映像を記録する機構を備えておりません。連続記録タイプの機器であり、すべての状況における動作及び記録を保証するものではありません。
- 本製品はすべてのメーカーのSDカード(microSDカードを含む)での動作を保証するものではありません。SDカードは定期的なメンテナンスや交換をおすすめします。
- 本製品は記録動作補助電池を内蔵していますが、すべての状況における動作及び記録を保証するものではありません。
- LED式信号機は点灯波長の関係上、映像に映らない場合があります。それにより発生した損害については弊社は一切の責任を負いません。

安全上のご注意

電気製品は間違った使い方をすると火災や感電による人身事故につながる可能性があります。このような事故を防ぐために、この取扱説明書をよくお読みになり、注意事項を必ずお守りください。注意事項は、取り扱いを誤った場合に予想される事故の大きさによって3段階で表示しています。

絵表示について

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためにいろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから、本文をお読みください。

- | | |
|--|--|
| | 危険 この表示を無視して、誤った取扱をすると、火災、感電、破裂などにより死亡したり、大けがなどを負う可能性が想定される内容です。 |
| | 警告 この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。 |
| | 注意 この表示を無視して、誤った取扱をすると、感電やその他の事故によりけがをしたり、周辺の家財に損害を与えたりする可能性が想定される内容です。 |

絵表示の使用例




- | | |
|--|--|
| | △記号は、注意(危険、警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。(左図の場合は感電注意が描かれています。) |
| | ○記号は、禁止の行為であることを告げるものです。(左図の場合は分解禁止が描かれています。) |
| | ●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。(左図の場合は、シガープラグをシガーソケットから抜く、が描かれています。) |

警告







 シガープラグを抜く	万一、煙が出ている、変なにおいや音が出るなどの異常を感知したら、すぐにエンジン切り、シガープラグを抜く ●そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。 ●煙が出なくなるのを確認して販売店に修理を依頼してください。	 シガープラグを抜く	万一、内部に異物が入った場合は、すぐにシガープラグを抜く ●そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。 ●販売店にご連絡ください。
	 シガープラグを抜く		本機を分解、修理、改造しない ●火災・感電の原因となります。
 シガープラグを抜く	万一、内部に水などが入った場合は、すぐにシガープラグを抜く ●そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。 ●販売店にご連絡ください。	 分解禁止	 禁止 運転中に本機を操作したり、ディスプレイを注視しない ●交通事故の原因となります。

安全上のご注意

警告

 禁止	視野を妨げたり運転操作の妨げになる場所に設置しない ●交通事故の原因になります。	 禁止	microSDHCカードは乳幼児の手の届くところに置かない ●誤って飲み込むおそれがあります。 ●万一飲み込んだときは直ちに医師に相談してください。
 禁止	バッテリーに直接接続しない ●火災や感電、故障の原因となります。		

注意

 濡れ手禁止	濡れた手で操作しない ●感電のおそれがあります。	 禁止	microSDカードスロットやマイク、リセットボタンの穴などに異物を入れない ●故障の原因となります。
 禁止	海外では使用しない ●火災の原因となります。 ●この機器を使えるのは日本国内のみです。	 シガープラグを抜く	お手入れの際にはシガープラグを抜く ●誤操作や感電の原因となることがあります。
 禁止	DC12 / 24V車以外では使用しない ●故障の原因となります。	 禁止	本機を落としたり、本機に衝撃を加えない ●故障の原因となります。 ●本機の設置は本書の指示通りに、しっかりと行ってください。

使用上のご注意

- 本機はあくまでレジャーなどの用途向けに開発された製品です。したがって本機は、事故の証拠としての効力を保証するものではありません。また、衝突などにより強い衝撃が加わった際の動作保証もいたしかねます。
- 車の運転中の操作は絶対にしてしないでください。操作するときは必ず車を安全な場所に停めてから行ってください。
- 本機で録画・撮影した映像・画像は、使用目的や使用方法によっては、被写体のプライバシーや肖像権を侵害するおそれがありますので、十分ご注意ください。
- 炎天下などで車内温度が極めて高いと、故障の原因となったり、正常に動作しない場合があります。そのような場合は、車外に保管するか、窓を開けるなど車内の温度を下げてからご使用ください。
- 一部の自動車は、エンジンを停止してもシガーソケットに常時電源が供給される仕様になっていきます。このような車で本機をご利用の場合は、使用後必ず本機の電源を切ってください。またシガープラグもシガーソケットから抜いてください。
- 本機は充電用にリチウム電池を搭載しておりますが、供給電力の不安定な車では、正常に動作しないことがありますのでご注意ください。

microSDHCカードについて

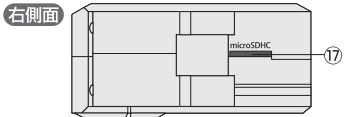
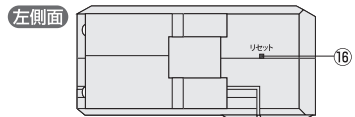
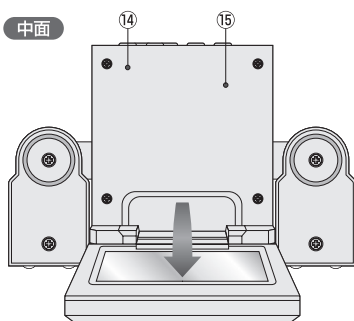
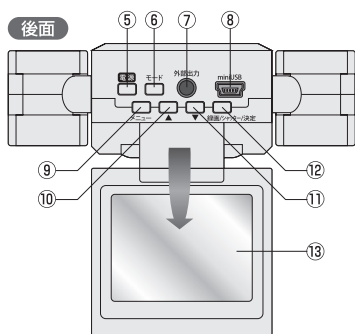
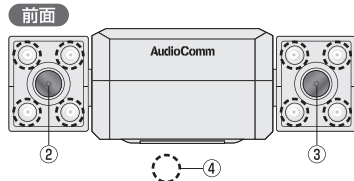
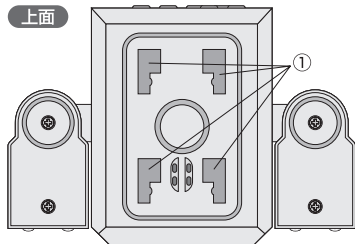


microSDHCカードを小さな子供に触れさせない

- 誤飲のおそれがありますので、乳幼児の手の届かない場所に保管してください。
- 万一飲み込んだ場合には直ちに医師に相談してください。

- 本機による動画・画像の撮影は、microSDHCカード(別売)に記録します。microSDHCカードが正しく装着されていないと撮影・保存はできません。
- microSDHCカードはClass4、最大32GBまでのものをご使用ください。
- microSDHCカードの着脱は、必ず本機の電源を切って行ってください。動作中に行なうと、データが破損するおそれがあります。
- microSDHCカードには書き込み寿命があります。一年を目安に新しいものと交換してください。
- microSDHCカードは正しい方向に差し込んでください。間違った向きで無理に差し込むとデータの損傷や機器を破損するおそれがあります。
- microSDカードでも使用は可能ですが、保存できるデータ容量が少なくなりますので、microSDHCカードの使用を推奨します。

各部の名称と主な機能



※通常はカメラに隠れていますが、カメラを回転させて後方に向けてるとリセットボタンが表れます。

①アーム取付穴	取付アームのフックをここに差し込んで固定します。
②カメラR ③カメラL	本機では2台のカメラの角度を変えて動画や画像の撮影が楽しめます。
④赤外線ライト	点灯設定が「ナイトモード」のときに点灯します。
⑤電源ボタン	電源オフ時 押すと電源が入ります。 電源オン中 短く押すたびにカメラL、カメラR、カメラL+R(2カメラ)を切り換えます。 長押しすると、電源が切れます。
⑥モードボタン	動画モード・画像モード・画像再生モード・動画再生モードの切換を行ないます。
⑦外部出力端子	映像や画像、音声をテレビなどに出力します。
⑧miniUSB端子	パソコンなどに映像や画像、音声を送るときや、USB電源により充電する際に使います。
⑨メニューボタン	動画モード時 メニュー画面を表示します。 画像モード時 メニュー画面を表示します。 メニュー設定時 (トップ画面)メニュー内容を切り換えます。(設定操作中)メニュー設定を終了します。 動画・画像再生中 再生停止。もう一度押すと消去画面を表示します。
⑩カーソルボタン(▲)	動画モード時 ズームアップ 画像モード時 ズームアップ 再生モード時 一つ前の映像(画像)を選択 ※動画再生中は早送り メニュー設定時 カーソルを上に移動
⑪カーソルボタン(▼)	動画モード時 ズームダウン 画像モード時 ズームダウン 再生モード時 次の映像(画像)を選択 ※動画再生中は早送り メニュー設定時 カーソルを上に移動
⑫録画/シャッター/決定ボタン	動画モード時 録画開始・停止 画像モード時 押すたびに画像を撮影 再生モード時 選択中の映像(画像)を再生 メニュー設定時 選択を確認
⑬液晶ディスプレイ	映像・画像などを表示。
⑭電源ランプ	電源入時に青色に点灯。電源入での充電時は赤・青混色点灯。USB接続にて充電時は赤色点灯(満充電時は消灯)。
⑮音声マイク	周囲の音を録音するマイクです(モノラル)。
⑯リセットボタン	本機の設定を工場出荷時の状態に戻します。
⑰microSDHCカードスロット	microSDHCカードをここに差し込みます。

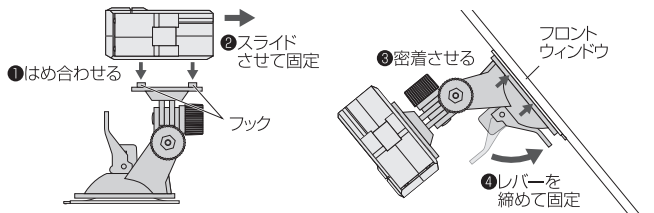
設置と接続のしかた

以下のごとに十分注意しながら、車のフロントウィンドウ上部(20%以内)にアームを取り付け、本機をセットします。

- 運転者から見て、視界を遮らない場所を選んでください。
- ルームミラーの操作に干渉しない場所、車検証ステッカーなどに重ならない場所、フロントウィンドウの着色部分にカメラが重ならない場所、エアバッグの動作を妨げない場所を選んでください。
- 事前に取り付け面の汚れやホコリをきれいに取り除いてください。

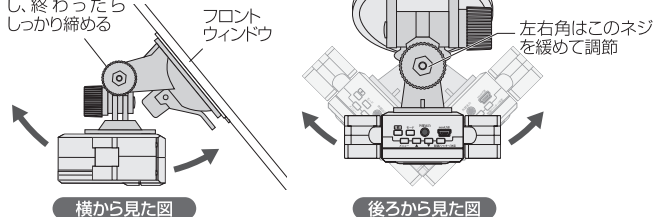
フロントウィンドウへの取付方法

- 1 取付アームのフックと本機のアーム取り付け穴(4カ所)をはめ合わせた後スライドさせて、しっかりと固定します。
- 2 フロントウィンドウの適切な場所にアームの吸盤をしっかり和密着させ、レバーを締めて固定します。



- 3 アームの角度を調節します。

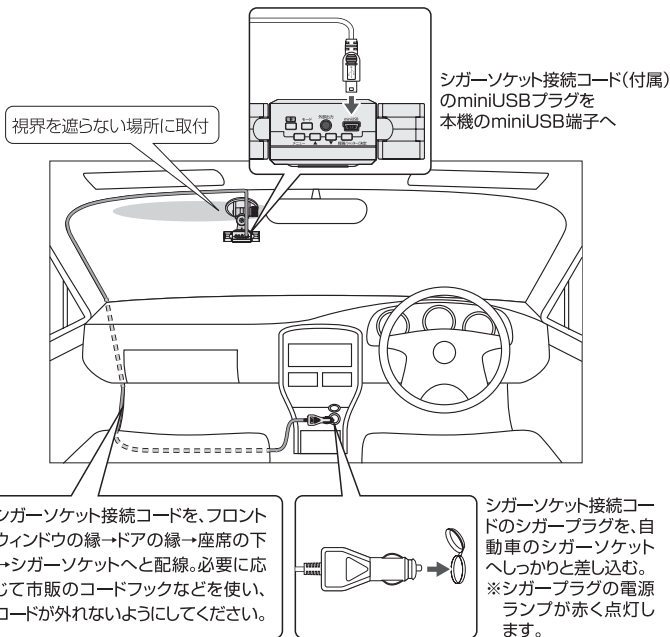
このネジを緩めて前後角を調節し、終わったらしっかりと締める



重要

- アームの取付は確実に行い、実際にお使いになる前に手で左右前後に押しみて外れないことを確かめてください。
- ご使用中も、日常的にエンジン始動前に点検してください。

配線方法

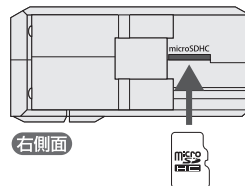


microSDHCカードの着脱方法

microSDHCカードの着脱は、必ず本機の電源が切れている状態で行ってください。

【装着方法】本機の右側面にあるmicroSDHCカードスロットにmicroSDHCカードを差し込みます。カチッと音がするまでしっかりと奥まで差し込んでください。

【取り出し方法】取り外すときは、ツメ先でいったんカードを奥に押し込み、カチッと音がするのを確かめて指を離します。その後、microSDHCカードを引き出して取り出します。



microSDHCカードは別途お買い求めください。

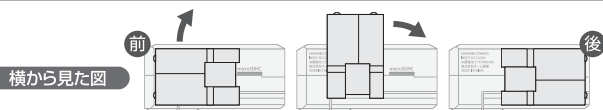
※取り出したカードは紛失しないよう、専用ケースに入れて保管してください。

カメラアングルの調整のしかた

左右のカメラとも、垂直(前後)180度、水平(前後)180度、カメラ自体の上下(回転)180度の範囲で任意の方向に向けることができます。実際に映像を映し出した上で、ディスプレイを確認ながら調整してください。

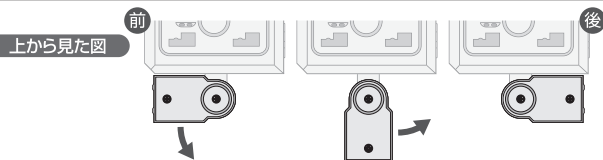
例：カメラLの場合 ※カメラRも基本的に同じ可動範囲で調整が可能です。

前から後へ上回りで180度回転



※カメラの上下が逆の場合は、下回りでの回転となります。

前から後へ水平に180度回転



カメラの上下を180度回転



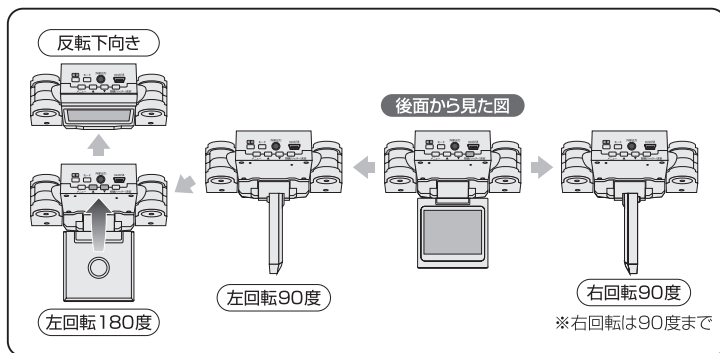
※カメラRの場合は逆回りに180度回転

注意

- カメラの上下が逆になると、映像も上下逆さまになります。
- 無理に力を入れてカメラを動かさないでください。故障の原因となるおそれがあります。

ディスプレイの調整のしかた

見る方向に合わせて回転させたり、反転して下向きにすることができます。



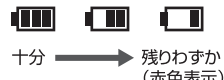
電源について

- 本機はDC12/24V車ででの使用が可能です。正しく接続してエンジンをかけると、動画撮影が自動的に始まり、内蔵リチウム電池へも充電されます(電源ランプが青色に点灯し、撮影が始まると点滅します)。DC12/24V以外の電源仕様車では、シガーソケット接続による使用はしないでください。
- ※miniUSB接続端子は通信専用のため、接続表示は出ますが充電はできません。

重要 付属のシガーソケット接続コードは本製品専用です。本製品を車載電源にてご使用の際には、必ず付属のシガーソケット接続コードをお使いください。また、付属のシガーソケット接続コードは絶対に他の製品には使用しないでください。製品の破損、もしくは火傷・発煙・火災の原因となる場合があります。

電池残量について

- 車のシガーソケットに接続して、通常に使用している場合は、車載電源(DC12/24V)より常に電源が供給され、内蔵リチウム電池に充電されますので、電池残量を気にすることなくお使いいただけます(ディスプレイには接続表示が出ます)。
- 本機を電源接続しないでお使いの場合は、電池残量表示を確認し、電池残量が少ない場合は、車のシガーソケットに接続して充電してください(電池残量がなくなると、電源を入れてもすぐに切れるようになります)。充電中は電池残量表示がステップ点滅します。



本機の特徴と各モードの画面について

特徴

本機では動画撮影と画像撮影が楽しめます

本機では、動画の撮影(動画モード)と画像の撮影(画像モード)を切り換えて楽しむことができます。また、撮影した画像や動画をディスプレイで再生することもできます(画像再生モードと動画再生モード)。これら4つのモードは、モードボタンを押すたびに順に切り換えることができます。

※ただし、動画と画像の同時撮影はできません。

モード



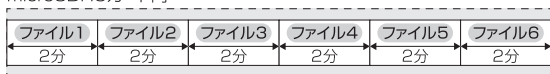
2つのカメラを使って、別アングルでの同時撮影が可能

L・R2つのカメラを、いずれか一方、または同時に使用できますので、カメラRで前方の風景を、カメラLで車内の様子を同時に撮影することが可能です。撮影方法や各種設定の変更は、P.14~27を参照してください。

自動分割保存

初期設定では、撮影された映像が2分ごとに分割されてファイル保存されます。また、microSDHCカードの容量がいっぱいになると、順次古いファイルが消去されて上書きされます。この機能は環状レコード(P.19参照)で設定を変更することができます。

microSDHCカード内



1ファイルの撮影時間は、環状レコード(P.19参照)で変更できます。

容量がいっぱいになると...

新ファイル



1番古いファイルが削除され、新しいファイルに上書きされます。

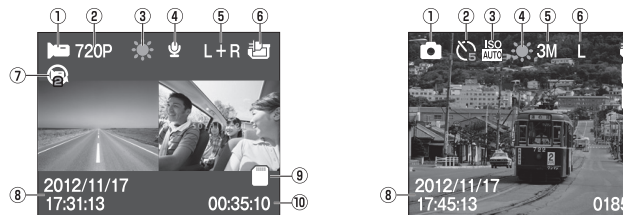
赤外線ライト

設定メニューの「点灯」でナイトモードを選ぶと、赤外線ライトを点灯させて撮影することができます(P.26参照)。

自動電源オフ

シガーソケット経由(車載電源を使用)ではなく、単体で使用中に何も操作しない時間が一定時間続くと、自動的に電源が切れ、リチウム電池の消耗を抑えます。この設定を変更するには、設定メニューの「オートパワー OFF」(P.25)をご参照ください。

動画モードの画面表示例



- ①動画モードアイコン*1
- ②動画サイズ
- ③点灯設定
- ④録音設定
- ⑤カメラモード設定
- ⑥接続表示*2
- ⑦環状レコード設定
- ⑧現在日時
- ⑨microSDHC 装着表示
- ⑩撮影可能時間(停止時) 撮影経過時間(撮影中)

*1 撮影中は●点滅表示になります。
*2 電源接続なしの場合は電池残量表示になります。

画像モードの画面表示例

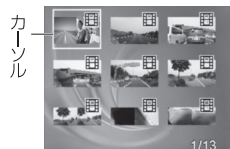


- ①画像モードアイコン
- ②撮影モード設定
- ③ISO 設定
- ④点灯設定
- ⑤解像度
- ⑥ビデオモード設定
- ⑦接続表示*1
- ⑧現在日時
- ⑨ズームマーク*2
- ⑩ホワイトバランス
- ⑪microSDHC 装着表示
- ⑫撮影可能枚数

*1 電源接続なしの場合は電池残量表示になります。
*2 画像モードにしたときに表示されます。他の操作をすると消えますが、正常に動作します。

動画再生モードの画面表示例

インデックス画面



選択中のファイル/総動画数

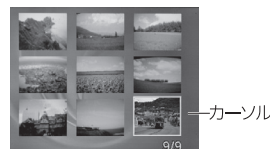
再生画面



*1 ファイル番号は、動画と画像を合わせた番号が割り振られます。
*2 撮影終了日時が表示されます。
*3 電源接続なしの場合は電池残量表示になります。

画像再生モードの画面表示例

インデックス画面



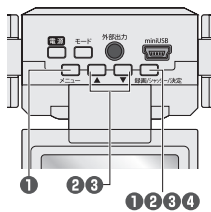
選択中のファイル/総画像数

再生画面



日付・時刻の設定方法

日付・時刻を正しく設定することで、動画や画像にも撮影した日時を正しく記録することができます。動画モードまたは画像モードの状態で作ってください。



- 録画／シャッター／決定ボタンを押して動画撮影を停止した後、メニューボタンを2回押します。SDカードを装着して電源を入れると、自動的に動画撮影が始まりますので、上記操作で停止させます。その後、メニューボタンを2回押すと、右のメニュー画面が表示されます。



- カーソルボタン(▼)を1回押して、日/時刻を選び、録画／シャッター／決定ボタンを押します。



- カーソルボタン(▲／▼)を数回押して、設定したい数字や表示形式を選び、メニューボタンを押します。メニューボタンを押すたびに次の項目にカーソルが移動しますので順番に設定してください。



YY/MM/DD... 年/月/日
MM/DD/YY... 月/日/年
DD/MM/YY... 日/月/年

- すべての設定が終わったら、録画／シャッター／決定ボタンを押します。設定が確定し、ステップ2の画面に戻ります。
- メニューボタンを押すと、動画モードまたは画像モードに戻ります。

ヒント

- 途中で録画／シャッター／決定ボタンを押すと、それまでの各項目の設定を確定し、ステップ2の画面に戻ります。修正する場合はもう一度録画／シャッター／決定ボタンを押して、ステップ3からやり直してください。

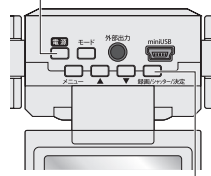
動画・画像を撮影する

撮影を始める前に、P.7～P.10を参照し、本機および接続コードを正しく設置し、カメラアングル、ディスプレイの角度調整を行なってください。



動画の撮影方法

電源ボタン



録画／シャッター／決定ボタン

車載電源での撮影の場合

エンジンを始動すると本機の電源が入り、システム起動完了後、自動的に撮影が始まります。

電源接続なし(本機単体)での撮影の場合

電源ボタンを押すと本機の電源が入り、システム起動完了後、自動的に撮影が始まります。

- 電源ランプが点灯します。

●初期設定では、自動分割録画(環状レコード)がオンになっており、2分ごとに新しいファイルとして動画が保存されています。設定を解除したり変更するにはP.19を参照してください。

- カメラを切り換えたいときは、次ページの「カメラの切換え」をご参照ください。



起動画面

撮影を止めるには

録画／シャッター／決定ボタンを押します。

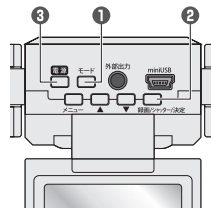
もう一度押すと、新しいファイルとして撮影を開始します。

電源を切るには

- 車載電源の場合は、エンジンを止めると約5秒後に本機の電源も自動的に切れます。

- 手で電源を切るときは電源ボタンを長押しします。

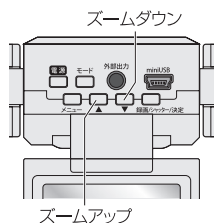
画像の撮影方法



- 電源が入っている状態で、モードボタンを数回押し、画像モードにします。モードボタンを押すたびに、「動画モード」→「画像モード」→「画像再生モード」→「動画再生モード」と変化します。
- 録画／シャッター／決定ボタンを押すと画像を撮影します。
- 終了するときは電源ボタンを長押しして電源を切ります。

撮影時の便利な機能

ズームアップ・ズームダウン(動画・画像共通)

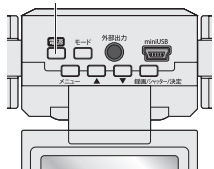


動画・画像ともに、カーソルボタン(▲)を押すとズームアップになり、カーソルボタン(▼)を押すとズームダウンになります。等倍から×4.0(400%)までの間で調節できます。
※L+R2カメラのときは2台連動したズームとなります。



カメラの切換え

カメラ切換



動画モード、画像モードでは、電源ボタンを押すたびに「カメラL+R」→「カメラL」→「カメラR」の順で切り換えることができます。

※動画撮影中は切り換えることができません。撮影中の場合は、いったん撮影を停止させてから行なってください。

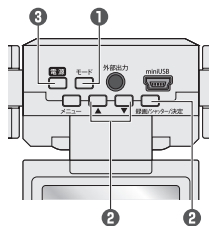


メニュー

●カメラの切換えは設定メニューの「ビデオモード」でも変更することができます。詳しくはP.20、P.23をご参照ください。

動画・画像を再生する

動画撮影中の場合は、録画/シャッター/決定ボタンを押して撮影を停止してから操作してください。



- 1 モードボタンを数回押し、画像または動画の再生モードにします。インデックス画面が表示されます。



画像のインデックス画面 動画のインデックス画面

- 2 カーソルボタン(▲/▼)を数回押して、再生したい画像または動画を選びます。その後、画像の場合は録画/シャッター/決定ボタンを1回、動画の場合は録画/シャッター/決定ボタンを2回押すと、再生が始まります。



画像の再生画面 動画の再生画面

- 動画の場合、録画/シャッター/決定ボタンを押すと、再生が一時停止します。もう一度押すと、再開します。
- 再生画面(動画の場合は停止中)でカーソルボタン(▲/▼)を押すと、一つ前の画像/動画、次の画像/動画を再生します。
- モードボタンを押すと、インデックス画面に戻ります。

- 3 終了するときには電源ボタンを長押しして電源を切ります。

動画再生時の早送り/早戻し

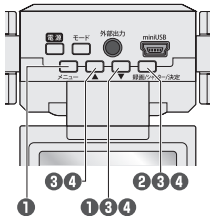


スピード表示
(早戻しはマイナス表示)

- 動画再生中にカーソルボタン(▼)を押すと早送りになります(押すたびに2x、4x、8xと変化します)。
- 動画再生中にカーソルボタン(▲)を押すと早戻しになります(押すたびに-2x、-4x、-8xと変化します)。
- 通常再生に戻るには、早送り/早戻しとは逆のカーソルボタンをスピード表示が消えるまで数回押してください。

動画・画像を削除する

一度消去したファイルは復元できませんので、十分ご注意のうえ操作してください。



動画再生モードまたは画像再生モードにて、削除したいファイルを表示させた後(動画の場合は再生を停止させた後)、以下の操作をしてください。

- 再生停止中にメニューボタンを押した後、カーソルボタン(▼)を1回押します。
- 「消去」が選ばれていることを確認して、録画/シャッター/決定ボタンを押します。
- カーソルボタン(▲/▼)を押して消去方法(「このファイルを削除する?」または「全コマ消去?」)を選び、録画/シャッター/決定ボタンを押します。
 - 「このファイルを削除する?」…現在選択中のファイルを消去。
 - 「全コマ消去?」… microSDHCカードに含まれるすべての動画及び画像ファイルを消去。いずれの場合も確認画面が表示されます。
- カーソルボタン(▲/▼)を押して「フォーマット」を選び、録画/シャッター/決定ボタンを押します。ファイルが消去されます。



ヒント ●途中で消去操作をキャンセルするには、通常の動画または画像モード画面に戻るまで、メニューボタンを数回押してください。

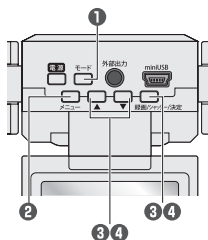
ご注意 ●「全コマ消去?」を選んで実行すると、動画・画像に関係なく全ファイルが削除されますので十分ご注意ください。

動画に関するメニュー設定(動画設定タブ)

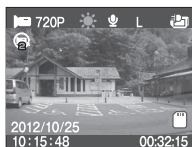


- 本機は、「**動画設定**タブ(動画に関するメニュー設定)」、「**画像設定**タブ(画像に関するメニュー設定)」、「**システム設定**タブ(システム全般に関するメニュー設定)」にて、様々なメニュー設定を行なうことができます。必要に応じ好みの設定で、撮影・再生をお楽しみください。
- 動画に関するメニュー設定は、動画モード時にメニューボタンを押すと表示される「**動画設定**」タブにて行うことができます。

動画設定タブの基本的な操作方法



- 動画モードになっていることを確かめます。
 - それ以外のモードになっている場合は、モードボタンを数回押して、動画モードにしてください。
 - 動画を撮影中の場合は、撮影を中止してください。
- メニューボタンを押します。設定項目が表示されます。
- 設定したい項目を選択
カーソルボタン(▲/▼)を数回押して、設定したい項目を選び、録画/シャッター/決定ボタンを押します。
- 内容を変更して確定
カーソルボタン(▲/▼)を数回押して、設定したい内容を選び、録画/シャッター/決定ボタンを押します。



ヒント ●途中でメニューボタンを押すと、操作をキャンセルしステップ1の画面に戻ります(一部のメニューは変更した内容が反映されます。そのときは設定し直してください)。●ステップ4で設定を確定すると、ひとつ前の画面に戻ります。動画モード画面に戻するにはメニューボタンを数回押してください。

動画に関するメニュー設定(動画設定タブ)

動画設定タブの設定項目と内容

●解像度：動画の解像度を設定 初期設定：2カメラ（1920×720P）

設定モードと microSDHC カードの容量ごとの動画録画可能時間目安（分）

1カメラ(LまたはR)	4GB	8GB	16GB	32GB
1440×1080P(1080P)	58	116	232	464
1280×720P(720P)	72	144	288	576
720×480(480P)	93	186	372	744

2カメラ(L+R)	4GB	8GB	16GB	32GB
1920×720P(720P)	58	116	232	464
1280×400P(VGA)	72	144	288	576



※表中の()内はディスプレイでの表示
 ※上記の動画録画可能時間目安は同一設定でを使用した
 場合の目安であり、複数の設定で撮影した場合や使用
 状況などにより異なります。

●環状レコード：自動分割保存時の1ファイル当たりの撮影時間を設定 初期設定：2分



オフ	—	容量いっぱいまで連続撮影：表示なし
2分		
5分		
10分		

●録音：音声録音のオン/オフを設定 初期設定：オン



オフ		音声録音をしない
オン		音声録音をする

※録音レベルの調節はできません。

●ビデオモード：撮影するカメラを設定 初期設定：ビデオモード L+R



ビデオモード L+R	L+Rの2カメラで同時撮影
ビデオモード L	カメラLで撮影
ビデオモード R	カメラRで撮影

※カメラの切換えは、撮影停止中に電源ボタンを押すこと
 でも可能です。

●感知機能：画像の変化を感知して撮影のオン/オフを自動操作 初期設定：オフ



オフ	—	画像の変化に関係なく撮影を続けます。
オン		撮影開始後、画像の変化を感知し なくなると約10秒後に自動停止。 再度画像の変化を感知すると自動 で撮影を再開します。

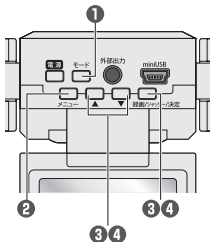
※いったんオンにした感知機能をオフにするには、録画/
 シャッター/決定ボタンを押した後、すぐにメニューボ
 タンを押してメニュー画面を表示させ、その後同機能
 のオフを選択してください。ボタンを押すタイミングに
 よってはうまくメニュー画面を表示できない場合があり
 ます。

画像に関するメニュー設定(画像設定タブ)

●画像に関するメニュー設定は、画像モード時にメニューボタンを押すと表示される「**画像設定**」タブにて行うことができます。



画像設定タブの基本的な操作方法



- 1** 画像モードになっていることを確かめます。

 - それ以外のモードになっている場合は、モードボタンを数回押しして、画像モードにしてください。
 - 動画を撮影中の場合は、撮影を中止してから操作してください。
- 2** メニューボタンを押します。設定項目が表示されます。
- 3** 設定したい項目を選択

カーソルボタン(▲/▼)を数回押しして、設定したい項目を選び、録画/シャッター/決定ボタンを押します。
- 4** 内容を変更して確定

カーソルボタン(▲/▼)を数回押しして、設定したい内容を選び、録画/シャッター/決定ボタンを押します。



ヒント

- 途中でメニューボタンを押すと、操作をキャンセルしステップ1の画面に戻ります(一部のメニューは変更した内容が反映されます。そのときは設定し直してください)。
- ステップ4で設定を確定すると、ひとつ前の画面に戻ります。画像モード画面に戻るにはメニューボタンを数回押ししてください。

画像設定タブの設定項目と内容

●**解像度**：画像の解像度を設定 初期設定：L+R (1920×720)

設定モードと microSDHC カードの容量ごとの画像記録可能枚数目安 (枚)

1カメラ(LまたはR)	4GB	8GB	16GB	32GB
5M	3200	6400	12800	25600
3M	4600	9200	18400	36800
1.3M	9400	18800	37600	75200

2カメラ(L+R)	4GB	8GB	16GB	32GB
1920×720	7500	15000	30000	60000
1280×400	15000	30000	60000	120000



※上記の画像記録可能枚数目安は同一設定で使用した場合の目安であり、複数の設定で撮影した場合や使用状況などにより異なります。

●**ホワイトバランス**：撮影環境に応じてホワイトバランスを調節 初期設定：オート



オート		ホワイトバランスを自動設定
晴天		晴れた屋外での撮影時
曇天		曇り空の下での撮影時
白熱灯		白熱灯の下での撮影時
蛍光灯		蛍光灯の下での撮影時

●**ISO**：ISO (感度) を設定 初期設定：オート



オート		自動でISOを調節します
100		↑ 感度低 ↓ 感度高
200		
400		

※ISOの数字を大きくすると、暗いところでも明るく撮影できますが、ノイズが出やすくなります。

画像に関するメニュー設定(画像設定タブ)

●撮影モード：単写またはタイマー撮影を設定

初期設定：オート



単写	—	タイマーなし：表示なし
2S タイマー	🕒2	2 秒タイマー
5S タイマー	🕒5	5 秒タイマー
10S タイマー	🕒10	10 秒タイマー
連写	📄	3 枚連写

●ビデオモード：撮影するカメラを設定

初期設定：ビデオモード L+R



ビデオモード L+R	L+R の 2 カメラで同時撮影
ビデオモード L	カメラ L で撮影
ビデオモード R	カメラ R で撮影

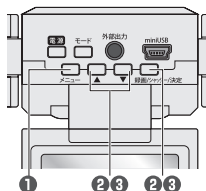
※カメラの切替は電源ボタンを押すことも可能です。

システム全般に関するメニュー設定(システム設定タブ)

●システム全般に関するメニュー設定は、「システム設定」タブにて行うことができます。システム設定タブは、動画モード、画像モード、画像再生モード、動画再生モードのいずれからもアクセスできます。



システム設定タブの基本的な操作方法



- システム設定タブを呼び出します。
 - 動画モード、画像モードでは→メニューボタンを2回押してください(動画撮影中の場合は、撮影を中止してから操作してください)。
 - 画像再生モードでは→再生画面でメニューボタンを2回押してください(インデックス画面では操作できません)。
 - 動画再生モードでは→再生停止中にメニューボタンを2回押してください(インデックス画面では操作できません。また、再生中にメニューボタンを押した場合は停止画面になりますので、さらにメニューボタンを2回押します)。



- 設定したい項目を選択
 - カーソルボタン(▲/▼)を数回押して、設定したい項目を選び、録画/シャッター/決定ボタンを押します。



- 内容を変更して確定
 - カーソルボタン(▲/▼)を数回押して、設定したい内容を選び、録画/シャッター/決定ボタンを押します。



ヒント

- 途中でメニューボタンを押すと、操作をキャンセルし各モードの画面に戻ります(一部のメニューは変更した内容が反映されます。そのときは設定し直してください)。
- ステップ3で設定を確定すると、ひとつ前の画面に戻ります。各モード画面に戻るにはメニューボタンを押してください。

システム全般に関するメニュー設定(システム設定タブ)

システム設定タブの設定項目と内容

●日/時刻：表示/録画の時刻を設定

設定方法は P.13 参照

●オートパワー OFF：無操作時の自動電源オフのオン/オフ、時間を設定 初期設定：2分

オフ、2分、5分、10分から選択

【備考】 オフを選ぶと、無操作状態が続いても電源が自動で切れなくなりますが、その分、単体使用時の充電電池の消費が早くなりますのでご注意ください。

●電子音：ボタン操作音のオン/オフ 初期設定：オン

オフ	操作音を消す
オン	操作音が出る

●電源周波数：50kHzまたは60kHzを選択 初期設定：50Hz

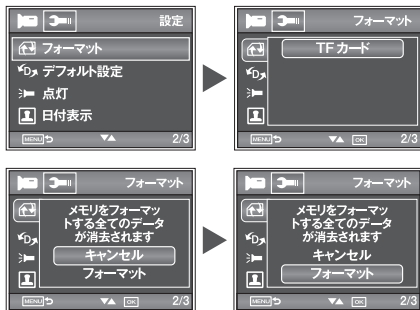
60Hz、50Hzから選択

【備考】 この設定は、変更する必要はありません。

●フォーマット：装着しているmicroSDHCカードを初期化

フォーマットを行なうには、「フォーマット」が選ばれている状態で、以下の操作をします。

【備考】 フォーマットを行なうと、microSDHCカードに記録されている内容がすべて失われます。復旧はできませんので十分ご注意ください。



① 録画/シャッター/決定ボタンを押した後、「TFカード」が選ばれていることを確認し、もう一度録画/シャッター/決定ボタンを押します。

② カーソルボタン(▲/▼)を押して、「フォーマット」を選び、「フォーマット」を選び、録画/シャッター/決定ボタンを押します。

●デフォルト設定：本機を工場出荷状態に戻す

「デフォルト設定」が選ばれている状態で、以下の操作をします。



① デフォルト設定が選ばれていることを確認し、録画/シャッター/決定ボタンを押します。

② カーソルボタン(▲/▼)を押して、「フォーマット」を選び、録画/シャッター/決定ボタンを押します。

【備考】 デフォルト設定を行うと、ディスプレイの表示言語が英語になります。日本語に戻すには前ページの「言語」をご参照ください。

●点灯：赤外線ライトのオン/オフを設定 初期設定：デイモード



デイモード 赤外線ライト：オフ

ナイトモード 赤外線ライト：オン

※ナイトモードではモノクロ画面になります。また、被写体との距離が近い場合のみ有効で、遠い場合は意図したとりに撮影できないことがあります。
※録画中はメニューボタンを押すことでもモードを切り換えることができます。

●日付表示：動画・画像への日付プリント設定 初期設定：オン



オフ 日付プリント：あり

オン 日付プリント：なし

※ディスプレイには常に撮影日時が表示されます(左は動画再生中の画面表示例)。

システム全般に関するメニュー設定(設定タブ)

●画面オフ：無操作時にディスプレイの表示を切るまでの時間を設定 **初期設定：1分**

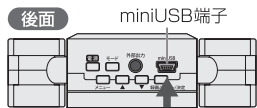
オフ、1分、2分、3分から選択

【備考】 ディスプレイ表示がオフになるまでの時間設定です（電源が切れるわけではありません）。

●バージョン：本機のソフトウェアバージョンを表示

【備考】 このメニュー項目は表示のみです。

パソコンと接続してファイルの移動をする



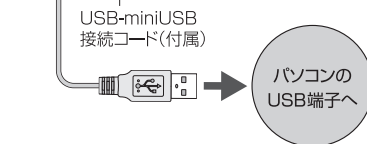
本機のminiUSB端子とパソコンのUSB端子を、付属のUSB-miniUSB接続コードで接続します。

●パソコンに接続すると、本機ディスプレイに「ディスク」と表示されます。

●ファイル移動などの操作は、パソコン上にて行ってください（パソコンとの接続中はパソコン上でのファイル操作のみで、本機のボタン操作はできません）。

●USB-miniUSB接続コードを接続したまま、通信のみを解除する場合は、モードボタンを押してください。

※モードボタンを押すと接続表示が出ますが充電はできません。充電は車載シガーソケット電源からのみです。

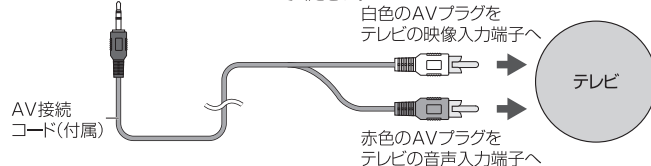


注意 パソコンとの接続を解除するときは、必ずパソコン側で「安全に機器を取り外す」などの解除操作を行ってください。解除操作を行わないで接続を解除すると、ファイルデータを破損するおそれがあります。

本機の動画や画像をテレビに映す

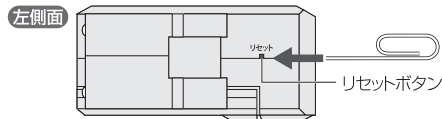


本機の外部出力端子とテレビの映像入力端子／音声入力端子を付属のAV接続コードで接続し、撮影した動画や画像をテレビモニターに映し出すことができます。接続中は本機のディスプレイ表示は消えますので、テレビを見ながら操作してください。



リセットボタンについて

電源が入っているにもかかわらず、ボタン操作などができなくなった場合は、本機左側面にあるリセットボタンを押すと、工場出荷時の状態に戻すことができます（各種設定も初期状態に戻ります）。伸ばしたクリップの先などを穴の中に入れ、奥にあるボタンを電源オフになるまでしばらく押してください。



故障かなと思ったら

症状	チェック項目
エンジンをかけても電源が入らない	付属のシガーソケット接続コードが、本機とシガーソケットに正しく接続されていますか。 シガープラグの接続部がゆるんでいませんか。 シガープラグやソケットが汚れていませんか。
単体使用で電源が入らない 電源がすぐに切れる	リチウム電池が消耗していませんか（充電してください）。
撮影が始まらない	microSDHC カードが正しく装着されていますか。
microSDHC カードを認識しない	microSDHC カードが壊れていませんか（別のカードでも試してみてください）。
画像が汚い	カメラのレンズが汚れていませんか。 ディスプレイが汚れていませんか。
動画・画像が暗い または明るすぎる	EV やホワイトバランス（画像の場合は ISO）の設定を変更し、そのままになっていませんか。
動画時に音声が録音されていない	録画設定がオフになっていませんか。
映像が逆さまに映る	カメラの上下が逆になっていませんか。
パソコン接続時に認識されない	USB-miniUSB 接続コードを使って、本機とパソコンが正しく接続されていますか。
テレビでの再生ができない	AV 接続コードのプラグは正しく接続されていますか（音声と映像の接続先が間違っていないか）。 テレビ側の入力切替は正しく行いましたか。
吸盤式取付アームがすぐ外れる	ウィンドウガラスが汚れていたり、シールなどが貼られた上から取り付けていませんか（わずかな凹凸でも、そこから空気が入って外れやすくなる場合がありますので、取付場所には十分ご注意ください）。
ボタン操作が効かない	リセットボタンを押してみてください。

お手入れのしかた

本体の汚れは、柔らかい布でから拭きしてください。汚れがひどいときは、布をぬるま湯か薄めた中性洗剤で湿らせ軽く拭いた後、から拭きしてください。

シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面の仕上げを傷めますので、絶対に使用しないでください。



シンナー、ベンジン、
アルコールなどは
使用しない

主な仕様

電源電圧	DC12/24V					
内蔵電池	リチウム電池(3.7V/300mAh)					
ディスプレイ	2インチLCD(液晶ディスプレイ)					
映像フォーマット	AVI					
画像フォーマット	JPEG					
解像度	動画	1カメラ	1440×1080pixel 1280×720pixel 720×480pixel	画像	1カメラ	5M 3M 1.3M
		2カメラ	1920×720pixel 1280×400pixel		2カメラ	1920×720pixel 1280×400pixel
内蔵電池での使用可能時間	最大約30分					
充電時間	約1時間(車載12V/DC電源で0%からフル充電まで)					
USB	USB1.1/USB2.0					
対応OS	WindowsXP/Vista/7					
質量	約90g(本体のみ)					
外形寸法	幅96×高さ32×奥行き66mm(突起物除く/本体のみ)					
付属品	ワンタッチ吸盤式取付アーム、USB-miniUSB接続コード、シガーソケット接続コード、AV接続コード、取扱説明書、保証書					

※内蔵電池での使用可能時間及び充電時間は、本機の設定や使用状況により異なります。

保証書とアフターサービスについて

保証書について

この製品には保証書がついておりますので、お買い上げの販売店よりお受け取りください。お受け取りになった保証書は、記載内容及び「販売店、お買い上げ年月日」などの記入事項をお確かめの上、大切に保管してください。必要事項が記載されていない場合は、すぐにお買い上げの販売店にお申し出ください。保証期間はお買い上げ日より1年間です。

アフターサービスについて

- 調子が悪いときは
修理を依頼される前に、この取扱説明書をよくご覧になり正しく使われているかお調べください。それでも調子が悪いときは、お買い上げの販売店、または弊社修理ご相談センターにご相談ください。
- 保証期間中は
保証書の記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。
- 保証期間が過ぎた場合は
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有償修理させていただきます。お買い上げの販売店、または弊社修理ご相談センターにご相談ください。